

# 活動報告書 2026年 第1四半期 (1~3月)

一般社団法人ジャンティーク

代表理事 岩田健太郎

# 2026年1～3月の活動：フードパントリー

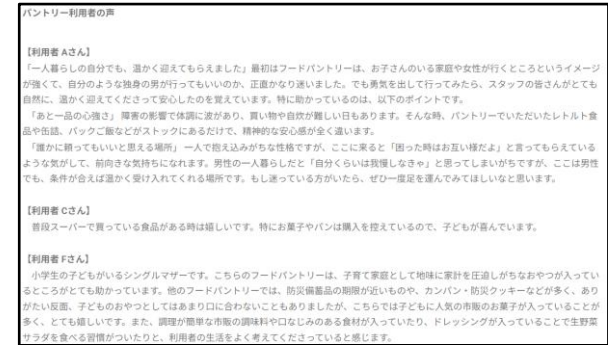
## 主な取組み状況

- 渋谷区笹塚区民会館にて、フードパントリーを9回開催し、延べ154世帯（昨年10～12月は121世帯）に食品をお受け取りいただきました。活動開始以来、延べ424世帯がご利用されています。
- 当フードパントリーをよりたくさんの様々な方に利用してもらうことを目的に、ホームページに「パントリー利用者の声」のページを作成しました（2月7日）。
- 子供の居場所がテーマのイベント「しづや・こどもの居場所フェス」に、団体ブースを出展致しました。ブースへ来た親御さんに当フードパントリーをご紹介し、お子さんにはお菓子をお配りしています（2月23日）。
- 新宿区社会福祉協議会との意見交換を踏まえ、パントリーの英文申込みフォームを作成しました（3月3日）。

「しづや・こどもの居場所フェス」の様子



パントリー利用者の声ページ



お配りした食品セット例



フードパントリー会場にて



# 2026年1～3月の活動：家計改善・資産運用サポート

## 主な取組み

- 昨年末からパントリー利用者向けに、家計見直しや資産運用をサポートする無料プログラムを開始。テーマ別の勉強会も毎月開催しています。
- サポートプログラムは、オンラインでの個別面談を基本としており、1～3月は延べ6名の方のご相談に対応させていただきました。

### 家計・資産運用サポートチラシ

**Gentile 家計改善 & 資産運用 サポートプログラム**

各種勉強会もオンラインで毎月開催

パントリー利用者ほどなたでも利用できます（無料）

家計の「困った」を改善しませんか？  
お金の不安を軽減しませんか？  
資産運用をそろそろ始めてみませんか？

**プログラムの価値**

- 家計改善と資産運用の両方だけ、高レベルのサポートが可能です。
- パントリー会員以外の方にもお申し込みいただけます。
- 3ステップコース（マンツーマン定額制）と、5ステップコース（シェアラー）コースを併用、不足額でもご利用いただけます。
- 最新はオンライン（スマホのみ）

**ご利用の例**

- あくまで一例です！
- 家計の整理から始める、お金の動きがわかるようになる。
- 生活費の削減や貯蓄の計画、貯蓄の計画がわかる。
- 教育費の準備や貯蓄の計画についてお話し。
- 子どもの将来の教育費に悩んでいる。
- NISA・iDeCoなどの個別に詳しいお話し。
- どうしようもないお金の悩みを解決したい。

**お問い合わせ先**

岩田 太郎  
一般社団法人ジェンティール 代表理事  
岩田 太郎 岩田 太郎 岩田 太郎  
ジェンティールグループ 代表理事  
岩田 太郎 岩田 太郎 岩田 太郎  
岩田 太郎 岩田 太郎 岩田 太郎

メールまたはお電話にてお申込みください  
お問い合わせ [iwatataro.gentile@gmail.com](mailto:iwatataro.gentile@gmail.com) ☎090-5005-6137  
一般社団法人ジェンティール

### 勉強会資料（1月）

**公的年金（国民年金・厚生年金）の基礎**

**公的年金の基礎構造（2階建て）**

- 日本に住む20歳以上60歳未満の人 → 国民年金に加入
- 会社員※や公務員など → 厚生年金にも自動で加入

※勤労者等に勤務している社員と要件を全て満たす期間が勤務

**厚生年金（社会保険）の加入対象の短時間労働者**

月給88,000円（年収106万円）の要件は、2026年10月から段階される予定  
企業規模要件（従業員1人以上）も段階の予定

パートアルバイトでも週20時間以上働けば、厚生年金の対象に  
ただしパートタイム、個人事業主などは、今後は国民年金のみ

DC（企業型確定拠出年金）やDeCo（個人型確定拠出年金）は、あくまで任意の私的年金制度

## 開催した勉強会

- 「意外と知らない公的年金のメリット、iDeCoの使い方」（1月）
- 「NISA・iDeCoの商品選び：前編、やってはいけない資産運用とは」（2月・3月）
- 「家計改善（前編） - 支出見直しで黒字の家計に」（3月）
- 「NISA・iDeCoの商品選び：後編、資産運用の疑問を解消」（3月）

### 勉強会資料（2月）

**分散投資の事例 おすすめの組み合わせ**

**日本株**

- 日本株（TOPIX）
- 外国株①
- 外国株②

**第4の投資**

そのほか株式（個別株、ETF）  
債券（国債、社債、不動産、REIT、パブリックファンド）

**外国株①**

- 全世界株式（ESG）
- 先進国株式（ワールド）
- 先進国株式（ESG）

**外国株②**

- 新興国株式（マザーズ）
- 債券株式（STOXX）
- その他商品（WARRANT, CDO）
- 外国株の分散投資

**日本株**

株式市場の改革が進み、近年は顕著な投資先の一つとなっている。過去10年は米株に比べて上昇率、内閣もなっていない

**第4の投資**

債券や商品などの株式以外分散、リスクが分散できる場合は個別企業の株式、決断できない場合はファンドも検討

### 勉強会資料（3月）

**資産と負債をしっかりと把握**

**純資産 = 資産 - 負債**

資産	負債
銀行預金 800,000円	銀行借入金 1,500,000円
貯蓄型NISA (解約返付金) 500,000円	住宅ローン 1,200,000円
NISA (証券口座) 200,000円	クレジットカード 300,000円
現金 100,000円	自動車ローン 300,000円
<b>資産合計 1,600,000円</b>	<b>負債合計 3,300,000円</b>
	<b>純資産合計 -1,700,000円</b>

※クレジットカードは負債として計上

**負債への金利支払い**

項目	金額
銀行借入金	20,000円
住宅ローン	4,000円
自動車ローン	2,000円
クレジットカード	2,000円
<b>合計</b>	<b>28,000円</b>

**資産と負債を把握するポイント**

- 先払いしている支払いも含めて把握：クレジットカード一括払い以外は全て負債にカウント
- 資産は金融商品と現金に現金化できるもの：売れるかどうかはわからないが、売れる可能性があるものは資産にカウントしない
- 負債にもしっかり見直し：iDeCo・DCDC（確定拠出年金）は、あくまで任意の私的年金制度としてカウント
- 純資産が多ければ良いが、負債の中にも建設：カーローンなどは、返済が返済で返済できない返済、金利が高い返済や返済の負担の大きい返済は相対的に負担が大きい

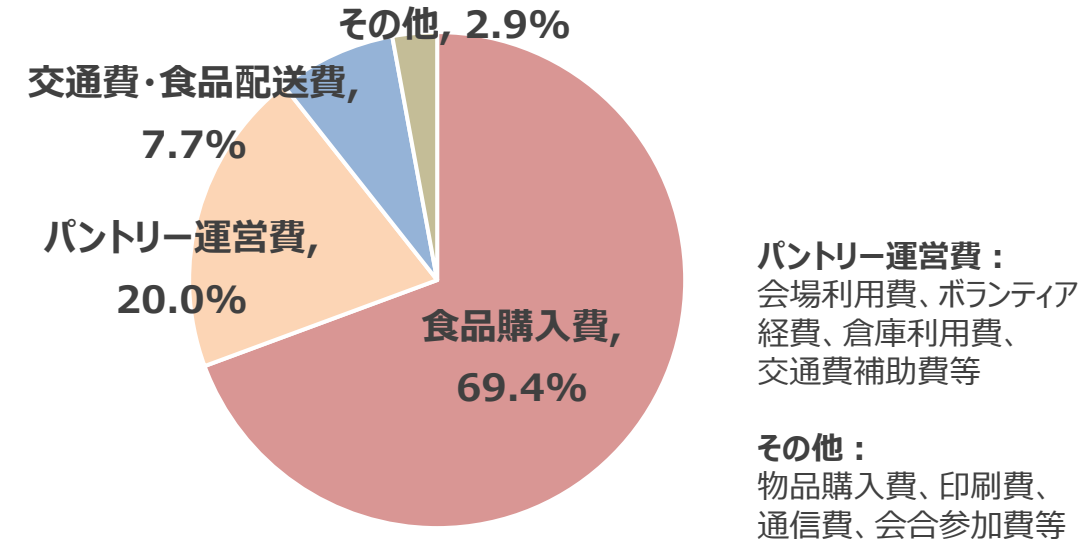
収支と同じで正確な把握が第一。ただし負債の中身によって家計負担は大きく変わるため、純資産だけでなく金利支払いもセットで考える。

## 2026年1～3月の支出状況

### 支出について

- 1～3月の活動に伴う支出は合計442,342円（昨年10～12月376,234円）になりました。利用者が継続的に増えており、食品購入費の306,822円（同202,364円）を中心に増加が続いています。
- 食品購入費の他には、パントリー運営費が88,460円（同79,290円）と増加しており、遠方からの利用増加による交通費補助費が主な要因です。
- 家計改善・資産運用サポートは全てオンラインで行っているため、勉強会や個別面談に伴う特段の支出はありません。
- 2月の一般社団法人への法人化後も、寄付金や助成金など外部からの資金提供は受けておらず、活動費用は全て自己資金から拠出しております。なお食品の寄贈は不定期で活用しております。

### 1～3月支出の内訳



### 金額（円）

分類	1～3月	昨年10～12月
食品購入費	306,822	202,364
パントリー運営費	88,460	79,290
交通費・食品配送費	34,220	39,280
その他	12,840	55,300
<b>合計</b>	<b>442,342</b>	<b>376,234</b>

## 設立から現在までの主な取り組み

- 2025年1月：非営利任意団体ジャンティークを設立
- 2025年3月：第1回のフードパントリーを笹塚で開催
- 2025年5月：フードパントリーの利用条件を拡充（利用対象に多子世帯を追加。特に生活にお困りの方は月二回まで利用可能に）
- 2025年6月：活動報告書の発行を開始
- 2025年6月：区の相談窓口、他の支援団体・事業者等の利用者への紹介・情報提供を開始（パントリー会場でのチラシ配布等）
- 2025年7月：会場ボランティアスタッフの公募を開始
- 2025年9月：他団体様支援事業を終了（フードパントリー事業への資金リソース集中が目的。1団体のみ代表個人で寄付継続）
- 2025年10月：公共交通機関利用者へ交通費一部補助を開始
- 2025年11月：食品保管庫を移転・拡張

- 2025年12月：他団体からの寄贈食品を配布（以後、食品の寄贈は不定期で活用）
- 2025年12月：家計改善・資産運用サポートプログラムを開始
- 2026年1月：フードパントリーの利用条件を拡充（18歳未満の子が二人以上の世帯も月二回までご利用可能に）
- 2026年2月：任意団体から一般社団法人へ法人化
- 2026年3月：英文申込みフォームを作成（外国人対応）

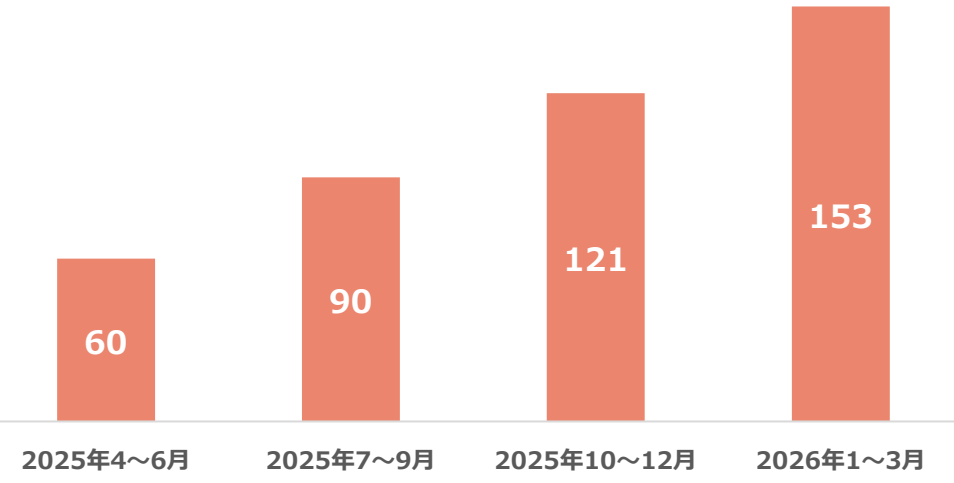
### 一般社団法人ジャンティーク 事業目的（定款記載事項）

当法人は、ひとり親、障害、疾病、その他の理由により、社会的または経済的な困難を抱える方に対する生活支援を目的とし、その目的に資するために次の事業を行う。

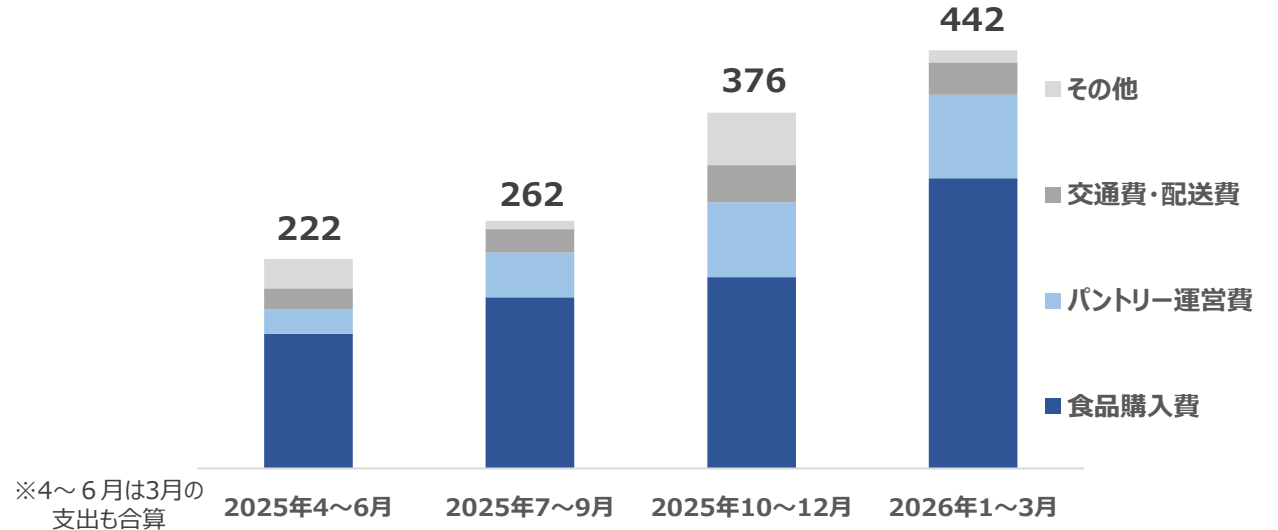
- (1) 食品及びその他生活支援に資する物品等の無償配布
- (2) 行政機関、支援団体、事業者等との連携及び協力
- (3) 家計管理、生活改善、就労等に関する個別相談
- (4) 各種講座、講演会、イベント等の企画、開催及び運営
- (5) 人材育成及び教育研修
- (6) 活動関連物資の受付、管理及び提供
- (7) 国、関係官公庁への政策提言及び社会一般に対する啓発
- (8) 社会的課題に関する調査及び研究
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

# フードパントリーのご利用実績、支出金額のまとめ

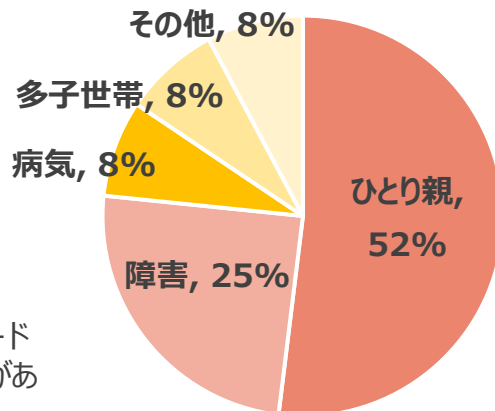
## フードパントリー利用数の推移（延べ世帯数）



## 支出金額の推移（単位：千円）



## 利用世帯の内訳



※26年3月時点でフードパントリーの利用実績がある合計73世帯の内訳

## 支出金額 2025年3月以降の累計

支出分類	金額 (円)
食品購入費	832,543
パントリー運営費	241,090
交通費・食品配送費	120,370
その他	108,006
<b>合計</b>	<b>1,302,009</b>

※活動報告書は任意の開示資料であり、法定の決算公告ではありません